

平成30年度おもてなしのやまなし知事表彰 被表彰者

■県民表彰(個人の部)

番号	市町村名	個人名	活動の状況
1	鳴沢村	加藤 信子	世界文化遺産・富士山の構成資産の1つで、国の重要文化財に指定されている「旧外川家住宅」(富士吉田市)において、2008年から、富士講や御師の歴史を伝えている。富士講の活動に自ら同行し知識を深めるとともに、旧外川家住宅で活動の様子を紹介したり、富士山をテーマにしたイベントを開催するなど、観光客や地域の方々に知ってもらうための情報発信や普及活動にも積極的に取り組み、御師の歴史文化の保存・継承に大きく貢献している。さらに、フットパス事業や自然案内のガイドを行うなど、幅広く地域の魅力発信にも取り組んでいる。

■県民表彰(団体の部)

番号	市町村名	団体名(代表者等)	活動の状況
1	甲府市	一般社団法人 ワインツーリズム (代表理事 大木 貴之)	2008年から始まったワインツーリズムは、現在、県内6市(甲州、笛吹、山梨、甲府、甲斐、韮崎)の開催エリアにわたり、毎年約2000名の参加者を集めている。この取組は、ワイナリーや地域に変化をもたらし、訪れたお客様へのおもてなし意識の醸成につながった。近年は、醸造家自らが商品を説明したり、売店等のバリアフリー化に取り組むワイナリーが増加するとともに、イベント時には地域住民の参加が増えるなど、ソフト面、ハード面において、観光客の受入体制の充実につながり、産地の活性化、本県のワイン産業の振興に大きく貢献している。
2	富士吉田市	特定非営利活動法人 母さんの楽校 (理事長 加藤 とく江) 会員数:55名	明見湖公園の自然環境を守り、来訪者が心地よく過ごせるための環境づくりに取り組むとともに、豊かな自然や体験施設などを活用した学習会やイベントを開催している。また、自主的に「はすいけガイド会」を設立して、富士山や明見湖の歴史、自然環境など、地域の魅力を伝える活動を実践している。さらに、富士山馬返しのお休み処や市内のイベントにおいて、積極的にボランティアとして参加するなど、おもてなしの推進に大きく貢献している。
3	山梨市	乙女高原ファンクラブ (事務局 植原 彰) 会員数:約720名	長年にわたり、市民主導で、草原の保全整備や環境教育、動植物の調査研究に取り組むとともに、乙女高原の魅力を知ってもらうためのフォーラムの開催、ボランティアガイドの養成、夏休み期間中には無料の観光案内を行うなど、幅広い活動を行っている。乙女高原の魅力や活動情報などを積極的に発信しており、市の地域資源を守るだけでなく、観光客にその魅力や価値について知識や理解を深めてもらう活動は他の模範となっている。
4	山梨市	西沢渓谷ガイドの会 (会長 佐藤 一亜喜) 会員数:28名	山梨市の魅力ある観光地である西沢渓谷を中心に、徳和渓谷や小檜山など、毎年1000人を超える登山客のガイドを行っている。また、自然の魅力を伝えるため、定期的に研修会を開催したり、救命講習を受講するなど、ガイドスキルの向上にも取り組んでいる。さらに、イベント等で観光地のPR活動を行い地域活性化に尽力するほか、観光地の美化清掃等にも積極的に参加している。
5	南アルプス市	特定非営利活動法人 芦安ファンクラブ (会長 清水 准一) 会員数:51名	平成11年の発足以来、芦安地区を中心とする南アルプス山岳地域の環境保全及び適正利用に関する活動により地域活性化に寄与している。市内の山小屋の管理をはじめ、遊歩道の整備、地元ガイドの養成など、山岳観光の人気の高まりにより、南アルプスを訪れる多くの登山客が、安全かつ快適に過ごせるよう受入環境づくりにも尽力しているとともに、定期的に登山教室を開催し、山の魅力や安全登山のための知識を伝えている。南アルプスの豊かな自然を守りながら、観光地の整備やPR活動を行い、山岳観光の振興に大きく貢献している。

■県民表彰(団体の部)

番号	市町村名	団体名(代表者等)	活動の状況
6	北杜市	北杜市立甲陵高等学校(校長 水上 周治)	北杜市をテーマに、現地調査やフィールドワークなどを行い、様々な業種の方々と関わりながら、市の活性化や地域の魅力をアピールする活動を行っている。その活動の成果を、市内のイベントで報告するほか、地元の特産品や観光資源を活用した商品を開発して市内のイベントや市場で販売したり、高校生目線による利用しやすい観光マップの作成を行っている。これらの活動により、県内外の方々に市の魅力を伝え、市民や事業者と関わりながら、地域活性化に大きく貢献している。
7	甲斐市	竜王駅魅力発信協議会 (会長 中村 己喜雄) 会員数:22名	「竜王駅森のイルミネーション」や「竜王駅前甲斐てき朝市」の企画・運営、竜王駅で開催されるイベントの支援など、竜王駅に関わる市民、事業者、団体との協力体制を軸に竜王駅周辺地域の振興につながる事業を実施している。また、駅前広場に、毎年春秋には植花、毎朝夕には季節に合った音楽を流し、駅に賑わいとやすらぎを創出する活動を行っている。委員は、事業の企画、提案をするだけでなく、準備、片付にも積極的に携わり、その活動姿勢は市民からも高い評価を得ている。
8	笛吹市	笛吹市立芦川小学校 (校長 河住 洋)	平成20年から全校児童が太鼓「すずらん囃子」の演奏に取り組み、行事等で披露しているほか、30年ほど前から、地域の地域資源である「すずらん群生地」の清掃活動を行っている。さらに、東京の若者や、町に古くから残る農村文化に触れるために訪れた外国人観光客とも交流活動を行っており、長年にわたる伝統文化の保存・継承や地域の特色を活かしたおもてなしの取組を実践している。
9	早川町	早川町立早川中学校 (校長 仙洞田 和男)	昭和55年に発足した南アルプス白鳳太鼓の郷土芸能を継承・発展することを目的に、昭和57年から「太鼓クラブ」を創り、現在に至るまでその伝統を受け継いでいる。保存会メンバーの指導を仰ぎながら、平成20年からは全校で白鳳太鼓に取り組み、学園祭や「早川紅葉とそばまつり」で披露している。また、「山菜祭り」では、町に伝わる神輿を全校生徒で担ぎ盛り上げるなど、長年にわたって伝統文化の保存・継承に貢献している。
10	富士河口湖町	河口湖緑の会 (会長 石川 利郎) 会員数:河口地区住民 2,334名(12.1現在)	地域ぐるみで、花と緑の潤いのある環境を創造・整備し、地域の魅力を高めるための活動を長年にわたり継続して行っている。発足時に植樹した1,000本を超えるサクラやカエデなどの樹木を資源とした「さくら祭り」や「紅葉まつり」は、県を代表するイベントに成長し、本県の誘客に大きく貢献している。また、樹木の維持管理だけでなく、植栽活動も継続的に行い、河口湖を訪れる国内外からの観光客を大いにもてなしている。

■事業者表彰

番号	団体名(代表者等)	活動の状況
1	身延町 宿坊 覚林坊 (代表 樋口 是亮)	身延山久遠寺の門内にある宿坊において、地元の食材を使った料理の提供、手作りのお土産の開発、着物体験サービスなど、特に外国人旅行者をターゲットとしたおもてなしを実践している。また、より多くの方に広く訪れてもらうため、季節を楽しむ無料のオープンテラスを開放するなど、身延山や宿坊の歴史、観光資源を活用して、地域活性化に積極的に取り組んでいる。これらの取り組みにより、ここ数年で飛躍的に外国人宿泊者が増え、外国人客からの人気も日本人客にも波及しており、身延山の魅力づくり、地域のファンづくりに大きく貢献している。

※記載順は個人・団体表彰は市町村の県勢順、事業者表彰は五十音順